令和 ２ 年　　月　　日

独立行政法人日本学生支援機構

理事長　吉岡　知哉　殿

学校名

学校長　　　　　　　　　　　　　印

新型コロナウイルス感染症対策助成金 交付申請書

　新型コロナウイルス感染症対策助成金として下記金額を交付するよう別紙「新型コロナウイルス感染症対策助成事業 事業計画書」を添えて申請します。

記

１．助成金交付申請額 　　　　　　　　　　　円

２．添付書類　　　　　　　事業計画書

以上

連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 担当部署名 | 　 |
| 所在地 | 　〒 |
| 担当者名 | 　 |
| 電話番号 | 　 | ＦＡＸ番号 |  |
| E-mail | 　 |

振込先口座

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名※ | 　 | 金融機関コード |  |  |  |  |
| 支店名※ | 　 | 支店番号 |  |  |  |
| 普通預金口座番号 |  |  |  |  |  |  |  |
| 口座名義 | 　 |
|  | （カナ） | 　 |

 ※ 海外にある金融機関等は指定できません。

別　紙

新型コロナウイルス感染症対策助成事業

事業計画書

１．学校名等

学 校 名 ：

学校番号 ：

２．学生等への支援の内容

　　①　遠隔授業を受けるための経費

　　②　学生生活を送るための食費

　　③　修学のための教材（参考図書など）購入費

　　④　一時的な帰省または帰省先から戻るための交通費

　　⑤　その他新型コロナウイルス感染症対策として支援する①から④に類する経費

３．事業の概要

|  |
| --- |
|  |

４．事業費

|  |  |
| --- | --- |
| 支援事業全体の事業費総額〔Ａ〕 |  |
| うち「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を充てて支援する金額〔Ｂ〕 |
| 円 | 円 |

５．支給対象者数

|  |  |
| --- | --- |
| 支援事業全体の支援対象者数〔Ｃ〕 |  |
| うち「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を充てて支援する人数〔Ｄ〕 |
| 人 | 人 |

６．「新型コロナウイルス感染症対策助成金」による支援の単価と対象者数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 支援単価（１人あたりの支援額）〔Ｅ〕 | 支援対象者数〔Ｆ〕 | 支援額（〔Ｅ〕×〔Ｆ〕）〔Ｇ〕 |
| 円 | 人 | 円 |
| 円 | 人 | 円 |
| 円 | 人 | 円 |
| 円 | 人 | 円 |
| 円 | 人 | 円 |
| 合　　計 | 人 | 円 |

７．支給内容

　□　現金の給付

　　□　現金に代わるもの（　　　　　　　　　　　　　　　）の給付

**記 入 例**

令和 ２ 年　　月　　日

独立行政法人日本学生支援機構

理事長　吉岡　知哉　殿

学校名　　**市ヶ谷大学**

印

**学長　　〇　〇　　〇　〇**

新型コロナウイルス感染症対策助成金 交付申請書

　新型コロナウイルス感染症対策助成金として下記金額を交付するよう別紙「新型コロナウイルス感染症対策助成事業 事業計画書」を添えて申請します。

記

１．助成金交付申請額 　　　**６００，０００**　　円

２．添付書類　　　　　　　事業計画書

以上

連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 担当部署名 | 　**学生部 学生支援課** |
| 所在地 | 　**〒123-4567　東京都〇〇市〇〇町　１-２** |
| 担当者名 | 　**〇〇 〇〇** |
| 電話番号 | 　**012-345-6789** | ＦＡＸ番号 | **012-345-9876** |
| E-mail | 　**abcdefg@ichigaya-u.ac.jp** |

振込先口座

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名※ | 　**〇〇〇〇銀行** | 金融機関コード | **１** | **２** | **３** | **４** |
| 支店名※ | 　**〇〇支店** | 支店番号 | **０** | **１** | **２** |
| 普通預金口座番号 | **１** | **２** | **３** | **４** | **５** | **６** | **７** |
| 口座名義 | **学校法人　市ヶ谷大学** |
|  | （カナ） | **ガッコウホウジン　イチガヤダイガク** |

 ※ 海外にある金融機関等は指定できません。

別　紙

新型コロナウイルス感染症対策助成事業

事業計画書

１．学校名等

学 校 名 ： **市ヶ谷大学**

学校番号 ： **１２３４５６**

２．学生等への支援の内容

　　①　遠隔授業を受けるための経費

　　②　学生生活を送るための食費

　　③　修学のための教材（参考図書など）購入費

　　④　一時的な帰省または帰省先から戻るための交通費

　　⑤　その他新型コロナウイルス感染症対策として支援する①から④に類する経費

３．事業の概要

|  |
| --- |
| **① 支援の内容****本遠隔授業を受けるための通信費（ルーターの利用料等）の一部に対する補助****② 支援の対象****本学が面談を経た上で、経済的に困窮していると認めた者****③ 支援額****経済的に困窮していると認めた者　　・・・１万円／人****特に経済的に困窮していると認めた者・・・２万円／人****④ その他****希望者の支援額が「新型コロナウイルス感染対策助成金」の助成額を上回った場合には、本学の財源を充てて支援を実施** |

４．事業費

|  |  |
| --- | --- |
| 支援事業全体の事業費総額〔Ａ〕 |  |
| うち「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を充てて支援する金額〔Ｂ〕 |
| **１，２００，０００**円 | **６００，０００**円 |

５．支給対象者数

|  |  |
| --- | --- |
| 支援事業全体の支援対象者数〔Ｃ〕 |  |
| うち「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を充てて支援する人数〔Ｄ〕 |
| **８０**人 | **４０**人 |

６．「新型コロナウイルス感染症対策助成金」による支援の単価と対象者数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 支援単価（１人あたりの支援額）〔Ｅ〕 | 支援対象者数〔Ｆ〕 | 支援額（〔Ｅ〕×〔Ｆ〕）〔Ｇ〕 |
| **２０，０００**円 | **２０**人 | **４００，０００**円 |
| **１０，０００**円 | **２０**人 | **２００，０００**円 |
| 円 | 人 | 円 |
| 円 | 人 | 円 |
| 円 | 人 | 円 |
| 合　　計 | **４０**人 | **６００，０００**円 |

７．支給内容

　■　現金の給付

　　□　現金に代わるもの（　　　　　　　　　　　　　　　）の給付

交付申請書及び事業計画書の作成にあたっての留意事項

交付申請書及び事業計画書は、「記入例」を参考にしていただきつつ、記入欄ごとに次の事項にご留意の上作成してください。

Ⅰ　交付申請書

１．助成金交付申請額

〇 大学等において「新型コロナウイルス感染症対策助成金」の交付を申請する金額を御記入ください。

〇 この欄に記載する金額は、別途内示している「新型コロナウイルス感染症対策助成金の上限額について（内示）」の「助成金の上限額」を上回ることはできません。

　２．連絡先

〇 本助成事業に関して当機構との間でやり取りをさせていただく部署名や御担当者等に関する情報を御記入ください。

〇 「所在地」の欄には、当機構からの郵便物を届けるための郵便番号及び住所を御記載ください。

〇 「担当者名」の欄に記載いただくのは、１名のみでも複数名でも差し支えありません。実質的に事務上のやり取りができる方の氏名を御記載ください。また、役職名は省略いただいても差し支えありません。

３．振込先口座

〇 助成金の振込先としての金融機関の口座に関する情報を御記載ください。

〇 振込先の口座は普通預金口座を御指定ください

〇 海外にある金融機関等は指定することができませんので御注意ください。

Ⅱ　事業計画書

１．学校名等

〇 学校の名称と「学校番号」を御記載してください。

〇「学校番号」は当機構から郵送された通知文「新型コロナウイルス感染症対策助成金の上限額について（内示）」の右下部分などに記載されています。

２．学生等への支援の内容

〇 本助成金を充てて実施する支援事業による学生等への支援の内容について、①から⑤までのうち該当するものについて、番号を「〇」で囲んでください。

〇 番号を「〇」で囲まず、該当するものもののみを記載（他の該当しないものを削除）いただいても差し支えありません。

３．事業の概要

〇 支援の内容、支援の対象、支援額などについて御記載ください。記載の方法は自由ですので、箇条書きでも、文章形式でも、適宜、事業の実施形態等に合わせて記述しやすい方法で記載いただいて差し支えありません。

〇 記入欄の枠線は、適宜大きさを変えていただいて差し支えありません。

〇 この交付申請に係る支援事業全体の経費の一部に本助成金を充てて事業を実施する場合や、本助成金に大学独自の財源を上乗せして実施する場合には、その旨が分かるような記述をお願いいたします。

　４．事業費

　（１）支援事業全体の事業費総額〔Ａ〕

〇 本助成金を充てて実施する支援事業の全体の支援総額（計画額）を御記載ください。

〇 この欄に記載いただく金額は、本助成金と大学等の独自の財源等の合計額となります。

〇 経済的支援として学生等に交付する金額についてのみ御記載ください。交付するための事務経費（人件費、通信費、振込手数料等）は、この欄に記載する金額には含めないでください。

〇 大学等の独自の財源等を充てず、本助成金のみを財源として支援事業を実施する場合、この欄には、右の「うち「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を充てて支援する金額〔Ｂ〕」と同額を記載してください。

〇 計画段階においては、この支援事業全体の事業費総額を設定しない場合（例えば、総額を定めず、条件に合致する者全員を支援の対象とする場合など）には、この欄には「 ― 」（ハイフン）を記載してください。

　（２）うち「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を充てて支援する金額〔Ｂ〕

〇 〔Ａ〕のうち、本助成金を充てて学生等を支援する金額を記載してください。

〇 この欄に記載する金額は、「交付申請書」の「１．助成金交付申請額」に記載いただいた金額と同額となります。

　５．支援対象者数

　（１）支援事業全体の支援対象者数〔Ｃ〕

〇 本助成金を充てて実施する支援事業の全体の支援対象者数（計画上の人数）を御記載ください。

〇 この欄に記載いただく人数は、本助成金と大学等の独自の財源等とを合わせて支援する人数の合計となります。

〇 大学等の独自の財源等を充てず、本助成金のみを財源として支援事業を実施する場合、この欄には、右の「うち「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を充てて支援する人数〔Ｄ〕」と同人数を記載してください。

〇 計画段階においては、この支援事業全体の支援対象者数を設定しない場合（例えば、人数を定めず、条件に合致する者全員を支援の対象とする場合など）には、この欄には「 ― 」（ハイフン）を記載してください。

　（２）うち「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を充てて支援する人数〔Ｄ〕

〇 〔Ｃ〕のうち、本助成金を充てて学生等を支援する人数を記載してください。

６．「新型コロナウイルス感染症対策助成金」による支援の単価と対象者数

　（１）支援単価（１人あたりの支援額）〔Ｅ〕

〇 支援する学生等１人あたりの支援単価（本助成金を充てる分）を御記載ください。

〇 支援単価を複数設定する場合には、その全ての単価を御記載ください。

〇 表の行数は、必要に応じて適宜、追加または削除していただいて差し支えありません。

〇 本助成金に基づく支援額は１人あたり10万円が上限となっています。したがって、この欄に記載する金額が10万円を超えることはありません。

　（２）支援対象者数〔Ｆ〕

〇 〔Ｅ〕に記載した支援単価ごとの支援対象者数（計画数）を御記載ください。

〇 この〔Ｆ〕の欄の合計は、〔Ｄ〕の欄に記載した人数と同人数となります。

　（３）支援額（〔Ｅ〕×〔Ｆ〕）〔Ｇ〕

〇 〔Ｅ〕に記載した支援単価ごとの支援額を、〔Ｅ〕×〔Ｆ〕により算出して御記載ください。

〇 この〔Ｇ〕の欄の合計額は、〔Ｂ〕の欄に記載した金額を同額となります。

７．支給内容

〇 学生等に対する支援の内容について、該当するものの「□」を「■」（黒塗りの四角）に置き換えることによって、または該当しない方を削除することによって御記載ください。

〇 支給の内容が、現金に代わるものの給付である場合には、その内容（プリペイドカードの支給など）を記載してください。

以上